

評価方式による評価の結果

評価項目	評価結果	
	JALグループ	ANAグループ
1. 利用者利便の向上の観点からの評価項目		
(1) 運賃水準の低廉化の努力		
旅客キロ当たり旅客収入が過去5年間で低下していること	×	
(2) 安全の確保		
乗客の死亡を伴う事故が過去5年間で発生していないこと		
(3) 全国的な航空ネットワークの形成・充実への貢献		
全国規模での航空ネットワークの形成・充実への貢献		
低需要路線の便数が過去5年間で増加していること	×	×
ナイトステイを実施している空港の数が過去5年間で増加していること		
羽田空港と地方の空港との間の路線の形成・充実への貢献		
羽田空港の全路線便数に占める幹線以外の路線の便数の割合が50%を超えていること		
前回到配分を受けた発着枠数に占める幹線以外の路線に使用している発着枠数の割合が50%を超えていること		×
2. 航空会社の効率的な経営の促進の観点からの評価項目		
旅客キロ当たり営業費用が過去5年間で低下していること	×	×
従業員1人当たり営業収益が過去5年間で増加していること		
3. 発着枠の効率的な使用の観点からの評価項目		
羽田空港の1発着枠当たりの輸送人員が過去5年間で増加していること	×	×
4. その他		
行政処分を過去5年間受けていないこと		
点数合計(1.の観点の評価についてはこれを2倍にする。)	10	10
配分枠数(点数を回収比率(22:18)で傾斜配分する。)	11	9